

症例一覧及び臨床報告用紙記載要領

記載内容に不備がある場合等には、委員会より書き直しを求めることがあります。予めご了承ください。提出された書類は、認定治療師の受験・更新における審査を目的として使用し、一切公表せず、目的の範囲を越えて使用することはありません。

患者の個人情報厳重に管理します。また、書類の返却はいたしません。

【各種様式 共通事項】

I 用紙について

- ・下記の該当する箇所をご確認ください。
 - 〔A〕 認定治療師新規受験者 症例一覧 3 枚 (30 名分)、症例報告書 5 症例
 - 〔B〕 認定治療師更新者 症例一覧 3 枚 (30 名分)
- ・様式は、本学会 WEB サイトから Excel 及び PDF 形式でダウンロードできます。お使いのパソコン環境に合わせてご利用ください。用紙を参照し様式をワープロソフトで作成されても結構です。

II 申請に関して

- ・ワープロやタイプなどの活字によるものでお願いします。
- ・印刷物は記載内容が正しく印刷されているか確認して提出してください。入力漏れや文章が途中で切れている等、内容が正しく印刷されていない場合は、減点または不合格の対象になります。
- ・所属機関名は、申請者の主たる勤務先を記載してください。治療機関名が所属機関名と異なる場合のみ、その患者を治療した治療院・病院・診療所などの名称を所属機関の下部にある括弧内に記載してください。
- ・ホチキス留め、のりづけはしないでください。
- ・申請の際は、様式ごとに症例番号順に揃え、他の書類と共に**レターパック**などの追跡可能な発送方法で提出してください。

【提出先】

〒169-0074

東京都新宿区北新宿 1-4-8 橋本ビル 402

YNSA 学会事務局 宛

TEL : 080-6729-0129

III 症例選択について

- ・ YNSA を主として行った症例を選択してください。(併用治療は問題ありません)
- ・ 自分が担当治療師として取穴を決定した症例のみとしてください。
- ・ 既発表の症例でも結構ですが、雑誌の別刷などのままでは受け付けません。提出は本書式に限ります。
- ・ 症例は、できる限り広範囲の分野にわたることが望まれます。
- ・ 下記の該当する症例を選択し、治療開始年月日と治療終了年月日を記載してください。
(継続中の場合は「治療継続中」と記載)

[A] 認定治療師新規受験者 本会会員として在籍後のもの

[B] 認定治療師更新者 今回更新期間中のもの

治療開始日が上記期間より以前のもので、現在も治療中の場合はこの限りではありません。但し、既に新規受験・更新申請で報告済みの症例は除きます。

IV 症例の記載について

- ・ 患者情報は、年齢・性別・治療期間を記載してください。
※ 患者の特定につながる患者名及びイニシャル、生年月日、居住地、職業は記載しないでください。
- ・ YNSA 的用語の使用にあたっては、YNSA 出版物(山元敏勝著 YNSA など)を参考にしてください。

V 申請の記載について

- ・ できるだけ1枚に収まるように記載してください。記載が1枚に収まらない場合は、2枚にわたっても結構です。
- ・ 症例番号は、症例に1~5の通し番号をつけて記載してください。この番号は、様式第1号の症例番号と異なって結構です。

VI 症例報告について

- ・ 認定治療師新規受験者は、様式第1号に記載した症例一覧から5例を選択し、様式第2号に従って詳細を報告してください。

VII 症例に関する記載について

- ・ 現病歴には発症の時期、受診日までの時間的経過及び治療歴(ある場合)を記載してください。

【経過について】

- ・ YNSA を中心にした治療及び治療日数を記載し、症状の転帰(治癒・軽快・不変・悪化など)についても適切に記載してください。また併用した治療があればそれも記載してください。

【考察について】

- ・ 100~400字程度で自由に詳述してください。特に規定はありません。